

背板皮剥ぎ機の開発

相談内容

スギ・ヒノキの背板の皮が全面剥げる機械を開発できないかと相談があった。



対応

高知県ものづくり地産地消推進会議を通じて開発する事業者を募集。2社から応募があり、相談者に紹介。



相談結果

協議の結果、公文製作所が既存機械の調整・改良を行うこととなり、平成29年12月に調整終了。
平成30年2月より排出口改良テストをスタート。



全面が剥げていない状態



全面が剥げた状態



相談者コメント

スギ、ヒノキの背板皮剥ぎについては、県内木材加工業者から購入した背板をウッドチップーにて粉碎加工したチップを、製紙会社の紙の原料として販売しています。皮付きの背板を加工したチップと皮を剥いだ背板を加工したチップでは価格差があることに加え、ここ数年、背板の高騰により、皮付きの背板の加工販売では赤字となることから、皮を剥いだ背板を粉碎加工する必要性がありました。しかし、平成22年に購入した県外製の背板皮剥ぎ機では、背板の淵の部分（サイド）の皮が剥げないことから、剥げない部分の皮剥ぎを手作業で行っていますが、大変重労働であることから、県内で背板の皮が全面剥げる機械を開発してほしいと相談しました。公文製作所さんの協力により、既存機械の調整改良にて、背板の皮剥ぎができるようになりました。現在は、皮剥ぎができるようになったことで、剥いだ皮が排出口に詰まるという新たな課題が出てきましたが、それに対しても公文製作所さんの知恵により改良に向けて調整を行っています。



丸和林業 株式会社

所在地 高知県高知市知寄町3-303
TEL 088-884-1686
FAX 088-884-1687
URL <http://www.maruwa-forest.co.jp>
事業内容 木材チップの製造販売、伐出及び造林事業等

開発事業者コメント

当初は、新規の機械開発ができないかという相談でしたが、既存の機械を何度も調整しているうちに、既存機械の改良で対応できることがわかりました。しかし、皮がたくさん剥げるようになったことで剥いだ皮が、排出口に詰まるという新たな課題が出てきました。排出口付近にブローアを設置することで、詰まった皮を吹き飛ばすことができるよう、試作・調整を行ってきました。今後は、丸和林業(株)さんと確認作業を進めながら、より使いやすい機械になればと思っています。また、今回の仕事をきっかけに、丸和林業(株)さんとも新たなお付き合いが始まるなど、より良い信頼関係を続けていきたいです。



公文製作所

所在地 高知県香美市物部町頓定277
TEL 0887-58-2744
FAX 0887-58-2766
事業内容 農業機械製造販売